出張講座実施事例⑩

株式会社 電通総研

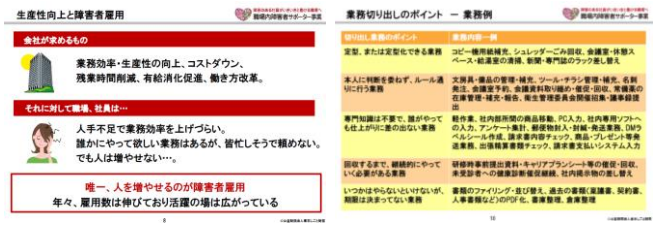
事業概要　：　シンクタンク･コンサルティング･SI事業
従業員数　：　4,592名（連結･2025年6月末現在）
講座実施部署　：　コーポレート本部　ワークサポート部
部署障害者雇用数　：　39名（身体障害者8名･知的障害者8名･精神障害者8名･発達障害者15名）

開催日	令和7年7月16日	受講人数	対面　13名 オンライン　10名

■講座内容

①障害者雇用への社内理解の進め方
②業務切り出し、業務指示のポイント
③合理的配慮と適切な指導、コミュニケーションとは
④日報、面談からみるメンタル面の探り方

■テキスト



きっかけ

今後、社内各部門に、障害のある社員を配置する計画があります。まずは、今現在障害者を雇用している部署の管理者（指導員）が障害者雇用の正しい知識を理解し、管理者が同じ目線を持てるようになることと、就業時における障害者への適切な注意・指導・コミュニケーションのノウハウを習得したいと考えたからです。

感想

障害者雇用の初歩的知識や被支援者への支援方法など、管理者全員が足並みを揃えて理解と実施ができることが大切だと感じました。実例の具体的な紹介も学びとなりました（ワークサポート部 指導員）。

これから

現在は業務集約型部門を中心とした雇用を行っていますが、今後は各部門への配置も検討していきたいです。DE&Iやニューロダイバーシティなどとともに、障害者雇用に関するさまざまな社内啓蒙を推進していきます（ワークサポート部 指導員）。

©公益財団法人東京しごと財団